

## ○給水装置工事しゅん工検査細目

(平成 10 年 4 月 1 日)

この細目は、福島市水道局給水装置工事検査要綱（昭和 62 年水道局要綱第 1 号）第 5 条第 2 項に定める検査の細目について定めるものとする。

(漏水の有無の確認)

- 1 しゅん工した給水装置の漏水の有無を確認するため、試験水圧 0.98 MPa を 2 分間以上かけて水圧試験を行う。ただし、外観検査及び通水検査の結果異常がないと確認したときは、水圧試験を省略することができる。

(工法の検査)

- 2 しゅん工した給水装置の各部について、承認された設計内容のとおり施行され、かつ、給水装置の基準に適合しているかを確認するため、次に掲げる事項を検査する。
  - (1) 管の種類、管径、布設延長、埋設深度
  - (2) 管の接合方法（特に分岐箇所、屈曲部等）
  - (3) 逆流防止のための用具の設置状態、吐水口と満水面の間隔
  - (4) メーターの設置（その位置は点検や取替作業のための配慮が払われているか）、取付方向の可否（逆取付のチェック）
  - (5) 用具類の取付方法
  - (6) 管の防護措置（防寒、防食等）
  - (7) クロスコネクションやポンプ連結の有無

(構造及び材質の確認)

- 3 直管、継手類及び各種用具の構造及び材質の確認は、次の各号により行うものとする。
  - (1) 設計審査で確認した材料が適正に使用されているかを確認する。
  - (2) 管理者の指定する配水管の取付口からメーターまでの間の管類及び用具類が使用されているかの確認をする。

(機能の検査)

- 4 通水して、各用具から放流し、メーターを経由しているか、また、各用具が定められたとおり取り付けられ、作動状態が良好かを検査する。

(水質、水圧の検査)

- 5 給水せんにおける残留塩素、水量及び水圧を検査する。

附 則

- 1 この細目は、公布の日から施行する。
- 2 給水装置工事竣工検査細目（昭和 62 年 3 月 18 日）は廃止する。

附 則

この細目は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。